講習の名称：声楽発声の基礎
担当講師：吉田　秀文（教育学部教授）
講習開講日：2019年8月19日（月）
時間数：６時間

主な受講対象者：音楽担当に限らず、歌唱法や声の出し方に興味のある小・中・高教諭

キーワード：音楽、歌唱、合唱、指導法

講習の概要：主に小学校、中学校、高等学校における歌唱指導の発声法習得に向けて、その目指す方法について講義し、実際に体験を通して考察します。講習では声楽発声に関する理論的諸観点について解説した後、声楽発声のための体操や歌唱実技を実際に行います。動きやすい服装（ジーンズのように腹部が締め付けられるようなものは避ける）で臨んでください。また、床に敷く敷物（身長大のもの）をご持参ください。
講習の展開：
　第１時限　　声楽発声の研究における現状と課題
　　― 声楽発声の理論的基礎について ―
　第２時限　　音楽教育における声楽発声の現状と課題
　　― 学習指導要領や検定教科書の分析から ―
　第３時限　　声楽発声の実践①― 基本的な声楽発声のための体操演習 ―
　第４時限　　声楽発声の実践②― 伸びやかな歌唱表現の工夫に向けて ―

受講に当たっての要件（講習内容のレベル）：
　実際に体操などを行うため、動きやすい服装で臨んでください。
　講習内容のレベルは受講者の理解度をみながら進めて参ります。

授業の形式：講義形式、演習形式。

履修認定試験：
　論述形式の筆記試験を行います。筆記試験では講義、演習を通して声楽発声全般についての理解度等を問います。なお、歌唱実技の到達レベルでの評価は行いません。

テキスト・参考文献：
参考文献として
　萩野仁志、後野仁彦、「『医師と声楽家が解き明かす』　発声のメカニズム」、音楽之友社、2006年。
　Frederick Husler and Yvonne Rodd-Marling 、須永義雄、大熊文子訳『うたうこと』、音楽之友社、1985年。
　米山文明「声の呼吸法―美しい響きをつくる」、平凡社、2011年　　ほか